

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岩手県雫石町

本事業の担当部局名 福祉課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	雫石町“いきいき岩手”結婚サポートセンター登録助成事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和7年度		
総事業費(A)(円)	50,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	50,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	50,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	50,000	0		50,000
	対象経費支出予定額	0	0	50,000	0		50,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 過年度に引き続き、当町では未婚の男女の出合いの場を創出する事業として「めぐりあい事業」、いきいき岩手結婚サポートセンターの入会登録料の助成等を行う。 また、令和5年における町の合計特殊出生率は1.0、令和6年度における婚姻件数は40件、婚姻率は2.7%という実績を踏まえながら、かつ、結婚への考え方も多様になってきていることから、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的な理由を含め様々なニーズに対応しながら補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 独身男女の結婚支援を図るため、“いきいき岩手”結婚支援サポートセンター(i-サポ)への入会に要する経費を助成するもの。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	i-サポ入会に要する経費の助成	i-サポ入会登録料助成 10,000円×5人=50,000円				
	2						
	3						
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 本事業について認知度が高くなかったと捉えていることから、さらなる入会者増を目指し、広報誌や町SNSなど様々なツールを用いながら事業の周知を図っていく。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てをしている世帯数(18歳以下の子を含む世帯数)		世帯	1200 (R10年度)	1041 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.0 (R5年)	
	婚姻件数		件	40 (R6年度)	
	婚姻率			2.7 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	i-サポ新規入会者数	人	5 (R8年度)	3 (R7年度見込)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	50 (R8年度)	集計中
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50 (R8年度)	集計中
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50 (R8年度)	集計中
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					